Moxa Armベース IIoT/M2M ゲートウェイ UC-2100シリーズ

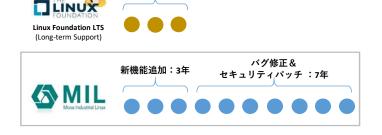
フィールドデバイスからのデータ収集とプロトコル間の変換を行うLinuxオペレーティングシステム搭載のコンパクトな産業用コンピューターです。



- 50 x 80 x 28 mmのウォールマウント型産業用コンピュータ
- RS-232/422/485 全二重/半二重 全ての信号をサポート、調整可能なレジスタ付き
- ・ ハードウェア保証:5年間
- 平均故障間隔(MTBF):最大1,600,000時間
- · 動作温度:最大-40°C~75°C
- C1D2/ATEX/IEC-60945認証取得済み

リリース 2~3年

長期サポート、高堅牢設計OS: Moxa インダストリアル Linux

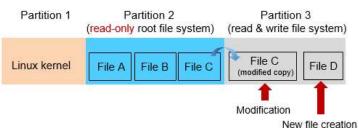


平均故障間隔(MTBF)は最大1,600,000時間で、プレインストールされたDebianベースのMoxa インダストリアル Linuxには10年間のライフサイクルサポートが付属しており、コストとスペースに制約のある産業シーンに理想的な製品です。

標準的なLinux OS Partition 1 Partition 2 (read & write root file system) Linux kernel File A File B File C File D Modification New file creation

ファイルの変更(ファイルA)、新規ファイルの作成(ファイルD)は、すべて1つのルートファイルシステムで行われます。ファイル書き込み中に電源断が発生した場合、ルートファイルシステムが破損する可能性があり、ルートファイルシステムが破損するとパーティション2は修復できません。

Moxa インダストリアル Linux



ファイルの変更 (ファイルA) と新しいファイルの作成 (ファイル D) は、常にパーティション3で行われます。

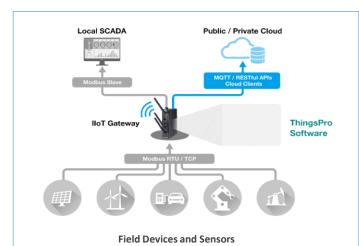
パーティション2は、システムが起動できるように、常に無傷のままです。

パーティション3でファイルシステムの破損が発生した場合、パーティション2はパーティション3を自動修復し、失われたデータを復元し、ファイルを保持します。



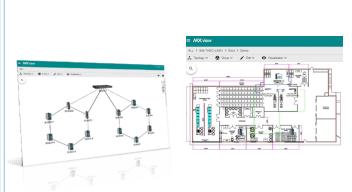
UC-2100シリーズ利用シーン・詳細

Moxaソフトウェアとの連携によって、IoT設備のアプリケーション開発~市場投入までの時間を短縮出来ます。また、ネットワーク・デバイス監視ツールとの連携も簡単です。



ThingsPro®ソフトウェア データ取得API

Modbusデータのポーリングとクラウドアプリケーション(AWS/Azure/MQTT)への転送を設定するためのWeb GUIです。



MXviewソフトウェア:ネットワーク管理 およびデバイス・モニタリング

ネットワークデバイスと物理的な接続を自動的に 発見し、可視化します。

UC-2000シリーズ ラインナップ













			• •	V1007 V 1007 V	A	
モデル名	UC-2101-LX	UC-2102-LX	UC-2104-LX	UC-2111-LX	UC-2112-LX	UC-2112-T-LX
Cortex-A8 CPU	600 MHz	600 MHz	600 MHz	600 MHz	1 GHz	1 GHz
シリアル ポート	1	-	-	2	2	2
LAN ポート	1	2	1	2	2 (1 Giga LAN)	2 (1 Giga LAN)
マイクロSD スロット	-	-	-	1	1	1
mPCle スロット	-	-	1 (LTE/WiFi)	-	-	-
寸法	50 x 80 x 28 mm	50 x 80 x 28 mm	57 x 80 x 30.8 mm	77 x 111 x 25.5 mm	77 x 111 x 25.5 mm	77 x 111 x 25.5 mm
使用温度带	-10 to 60°C	-10 to 60°C	-10 to 70°C	-10 to 60°C	-10 to 60°C	-40 to 75°C

お問合せ先 サンテレホン株式会社 ビジネスデザイン本部 クロスオーバーソリューション営業部 IAネットワーク営業課

TEL: 03-5651-3233 E-mail: s_ianetwork@suntel.co.jp 担当者: 下山 佳吾

